

安芸の郷通信

2003年10月24日発行
 社会福祉法人安芸の郷
 〒736-0083 安芸区矢野東2-4-24
森の工房AMA 森の工房みみずく
 森の工房あやめ
 Tel 082-888-8822 Fax 082-888-15
 E-mail morinokoubou-ama@dream.ocn.ne.jp

笑顔のAMAから、いつも笑顔のAMAに—開所にあたって

社会福祉法人安芸の郷理事長 遊川和良

10月1日の入所式以来、職員研修を経て10月6日から森の工房みみずくと森の工房あやめの利用者のみなさんの送迎にはじまり、給食の提供、作業の班編成等を行って早速作業に取り掛かりあわただしい一日が無事終わり、続いて1週間が終わり、さらに2週間目が終わり3週間目も無事終わりそうです。足りないものを補充し、意志の疎通をきめこまかく行います安全第一に、そして利用者が安心してAMAで働く環境づくりに努めてきました。作業所での長い経験の積み重ねが、利用者、職員ともに生かされています。

給食は、新しい調理場で新しい調理員、栄養士、職員が力を合わせて初日は「ハレ」の日にあわせてお祝いメニュー。ちらし寿司にみんな感激の第一日目の記念すべき昼食でした。以来毎日の給食のメニューが朝会、終会での話題に上り、家族でもかあさん、とうさんに「どうだった」と同じ事を聞かれる毎日だと察します。AMAの食堂でも「どうだった」と聞くと「おいしいです。いやもう幸せです。」の声も。どの利用者も給食は一番の楽しみです。食も一つの文化ですから、利用者の食文化が豊かになるよう調理員、栄養士にも汗して頂いています。

「机と椅子での仕事があこがれでした」のささやかな願いも叶い穏やかな作業の続くあやめと対象的にみみずくははずむ声であつという間に時間が過ぎていきます。みなさんの働きぶりはおいおい自力通所者は9時過ぎには来る人もいてデッキでひなたぼっこしています。自転車、バイクなど結構たくさん駐車があり、AMAの活動的な雰囲気を感じさせてくれます。

送迎利用者も職員に迎え送られ笑顔が素敵です。バスに乗っただけでニコニコの人、手をつないで乗り降りしたり、体の不自由な利用者と家族の皆さんも回を重ねる毎に乗り降りに工夫や協力が生まれています。

毎日のように見学、訪問者が絶えませんが、どなたも開放的で明るく様々な工夫がされている森の工房AMAに好意的です。屋上果樹園のブルーベリーも大崎島の作業所「ふれあい農園」から12名が耕運機まで持参で小雨の中約120本の植え付けを目標どおり完了しました。無償の労務提供で「研修」して頂きました。これでAMAの建物、授産施設、屋上のブルーベリー果樹園、敷地内植栽とすべて整いました。

これから手を加え、働きやすい環境づくり、環境保全に心がけ利用者の皆さんの笑顔が絶えない森の工房AMAしていくために、法人も努力しますので、みなさんのご協力を頂きますようお願いします。

10月1日開所式終了後
屋上ブルーベリー庭園より記念撮影



森の工房みみずく あやめ 月間予定表

11月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
					AMA見学会	瀬野公民館まつり
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	職員会議	21	22
						安芸区民祭
24	25	26	27	28	29	30

2日 自治会
奇数週 クラブ活動

給食委員会より

給食がはじまって約3週間。
最初は並んでおぼんにセットするにも時間がかかりましたが、最近はとてもスムーズです。
毎朝、「今日は何かな?」と楽しみにしている利用者も多いので、ますます張りきっています。
なんといっても残食が少ないので、びっくり!!

お知らせ

ご支援頂きました各種団体の皆さんや個人に呼びかけて、地域の方対象の開所式を行ないます。

利用者・家族の皆さんには、お時間があればお気軽にご参加下さい。尚、当日はオープンカフェや自主製品の販売も行なっております。

バス安全委員会より

10月6日より、念願の送迎を開始する事ができました。

渋滞等で時間通り出発できない事がありましたが、事故等なく運行する事ができました。

今後も、安全に運行ができるようにしていきますのでご理解・ご協力をお願い致します。

寄せられた善意

海田町 松広様
安芸区瀬野 黒田 芳子様
大佐古様
安芸区 安芸区育成会様
安芸区 矢野地区父母の会様
安芸区 水の会様

編集委員会より
今回第1号を発行できたのも
関係各団体・施設関係者のご
理解があつてこそです。改め
て御礼申し上げます。
今後、掲載してほしい事があ
りましたら、編集委員会までお
申し出下さい

ありがとうございました

森の工房みみずくじゃけん

ブルーベリー植付け

10月14日に屋上にあるブルーベリーの植付けを大崎ふれあい農園の協力により行ないました。

当日は、開所前に屋上に上げて置いたブルーベリーのポットを耕運機・くわ・スコップを使って植付けをしましたが、大きな石が出てきては中断し総出で石を取り除いていましたが、ふれあい農園の利用者の方々は何事もなかったかのように作業をしており、ただただ感心させられました。

この植付けをしたブルーベリーは来年・立派な実を付ける事と思います。このブルーベリーは、無添加・無農薬で栽培していますので管理が大変ですが、このブルーベリーと共に一緒に歩んで行きたいと思っております。

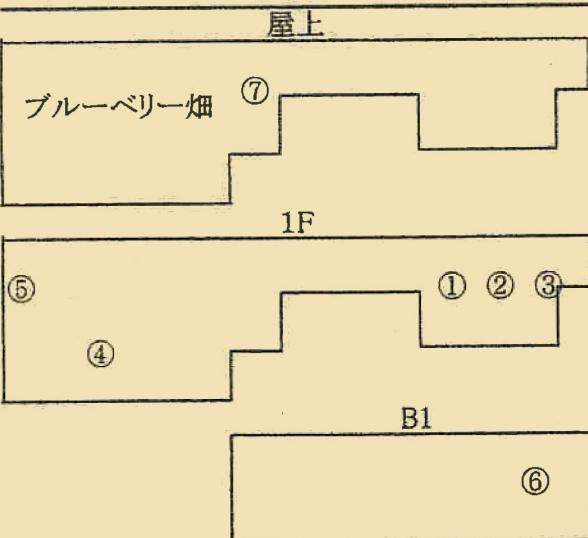
左から尾田施設長・遊川施設長



第1号の記念植樹より



乗降風景より



作業班紹介

今回は、スペースの関係上簡単に説明させて頂きます。尚詳細は次号でお伝え致します。

- ① パッキン班
自動車標識等の輸送用クッション剤の製造
- ② 縫製班
絵ぞうきん・袋物の製造
- ③ 紙すき班
はがき・メッセージカードの製造
- ④ プレート班
自動車用ハンドル部品製造
- ⑤ 食品班
ジャム・ケーキ・クッキーの製造
- ⑥ 木工・リサイクル班
缶つぶし・小物製造
- ⑦ 農耕班
ブルーベリーの生産

森の工房あやめ通信

10月1日に開所され、もうすぐ1ヶ月がたちます。メンバーさんの方も、新しい建物にも慣れ、たくさんの自然を感じながら通所して来ています。通所方法も、自転車・車・バイク・送迎バス利用とさまざまな方法で来られています。

日々のすごし方も「あやめ作業所」時代とかわらず自分のペースに合わせて内職仕事・パン作り・休憩をしています。休憩時間にはウッドデッキでバドミントンをしてスポーツの秋を楽しんでいます。

「工房みみずく」と一緒に過ごすことにより新しい友達もたくさん増えより充実した生活になっています。

パン工房あやめ

いよいよ始まりましたパン工房での「パン作り」あやめ作業所の頃は比べものにならないくらいのとても良い設備の中で、試行錯誤しながらメンバーさん達と日々頑張っています。想像以上にむずかしく、酵母の機嫌が悪ければ良いパンにならないし、機嫌が良くても十分にそれを引き出せきれてないし(泣)とほほ、「酵母は生き物」ちゃんと向き合っていけば必ずいい結果が返ってくることを信じてこれからもパンを作り続けたい。

あやめのパンについて

あやめのパンは、天然酵母・国産小麦を使用したヘルシーで体にいいパン
パンは、常時作っていますので、是非ご購入下さい。



パン製造風景